

知っているようで
知らない!?



上垣浄水場 (H19 年度建設)
・浄水能力 2,330 m³ / 日



新森坂配水池 (H21 年度建設)
・容量 910 m³ / 日

市島地域の水道は、昭和 29 年から始まり、昭和 50 年代には約 20 箇所の水道（水源）施設によって運営されていました。その後、統廃合が進み、現在は 4 箇所の浄水場で作られた水道水を当地域内に給水しています。稼働している井戸水源は市内では最も多く、竹田川沿いに 9 箇所設置しています。

また、平成 26 年の豪雨災害では、浄水場や水道管が損壊し、長期間断水した地区もありました。復旧にはポンプの圧力で直接各戸に給水する方法を採用し、新しく 2 箇所（鴨阪・乙河内）の加圧ポンプ場を建設しました。



乙河内加圧ポンプ場
(H28 年度建設)

用語解説

- ◎浄水場 地下水などを、水道法の水質基準に適合した水道水に処理する施設。
- ◎配水池 水道水を一時的に貯え、自然流下で各家庭や学校・病院などへ送る施設。
- ◎浄水能力 その浄水場で作ることができる水道水の量。一般的に 1 日あたりの最大量を言う。

まごころ

丹の水だより

No.4
冬号

伝えたい、水・水道の大切さ！



令和元年度 丹（まごころ）の水ポスターコンクール応募全作品
※市内小学校 4・5・6 年生対象
「水道こども新聞コンクール」の入賞者の学校名、氏名及び作品は、丹波市ホームページ（水道部）で紹介しています。



丹波市柏原町柏原 1 番地
TEL (代表) 0795-72-0605 FAX 0795-72-0551

水ちしき Vol. 03 「みずみずしい体を保つには..?」



体の水分は若さのシンボルと言われ、体水分率が低くなることは老化現象のはじまりとも言われています。美と健康のために体水分率を高く保つ秘訣は 2 つあります。

- ① 1 日に水を最低 1~1.5L、こまめに飲む。
- ② 運動して筋肉を増やす。

体の脂肪組織では水分を 10~30% 程度しか保てませんが、筋肉ならば水分を 75~80% も保つことができます。また、運動して筋肉量を増やせば、体水分率を高められることが期待できます。水をこまめに飲みながら、運動も欠かさず。体脂肪を減らし、筋肉をつければ、みずみずしい体に変身することができるでしょう。

災害に備える。丹波篠山市と新病院で合同訓練実施



10 月 3 日、多発するゲリラ豪雨や地震などの大規模災害に備えて、丹波市・丹波篠山市合同の応急給水訓練が県立丹波医療センターで行われました。断水を想定したこの訓練では、受水槽への水補給や丹波篠山市への応援要請の流れを確認し、医療センターなどのスタッフが、実際に給水パックを利用した給水活動を体験しました。

詳しい活動の様子は HP にて公開しております。



2 トン給水車を導入しました！



丹波市水道部では、災害時などの給水体制の強化として、これまでに使用していた 4 トン給水車に加え、新たに 2 トン給水車を導入しました。タンク容量は 1,600 リットルです。災害時に必要とされる 1 人 1 日あたりの水は 3 リットルとされているので、約 533 人分に相当します。給水車を 2 台保有することで、広範囲の断水時における給水対応が強化されました。

丹波市の水道料金は一体、どんなことに使っているの？

水道事業は、お客さまの水道料金で支えられています。人口の減少等により、水需要が減少する中、安全・安心な水の安定給水を継続していく必要があります。健全な財政運営に向けて、費用の削減も行っています。

【漏水修理件数の推移】
H29年度 540件、H30年度 641件、R元年度上半期 349件と、年々増加傾向にあり老朽管更新が重要課題となっています。
今年度から計画的に年間約6kmの管路更新(耐震化)工事を行い、漏水軽減を図ります。



主な委託業務
施設維持管理
市内広範囲に設置されている施設(浄水場、配水池等162箇所)の運転管理を業者委託しています。
※H30年度末決算統計より
お客様センター業務
窓口業務、メーター検針、料金徴収、給水装置工事申請受付・検査、漏水調査、漏水現場対応などを一括して業者委託しています。



建物や機械などの資産を購入した際、購入費用を定められた年数に分割して計上します。このお金は、将来の施設等を更新するための資金になります。
合併以降、水道水の安定供給を目的として進められた水道施設統合整備事業により、多くの施設が新しくなり耐震性も向上しました。その結果、資産価値が増え減価償却費も上昇しました。



浄水場の耐震化率
丹波市：64.2%
全国類似団体の平均：33.6%

丹波市の水道水は1m³(1,000ℓ)を届けるのに**247円**かかっています。
※平成30年度水道事業決算より

丹波市の水道は、水道料金で賄えているの？

このことを調べる指標に、「料金回収率」という数値があり、これは**供給単価÷給水原価**で算出されます。この数値が、**100%を下回ると水道料金だけで賄えていないこと**になります。

給水原価・・・水道水を1m³作るのに必要とする経費
供給単価・・・利用者の方からいただいた料金収入の1m³当たりの平均単価

丹波市の平成30年度の「供給単価」は209.51円、「給水原価」は247.12円で、**料金回収率は84.8%**となり100%を下回っています。
水道水を作るために水道料金による収入だけでは足りないため、一般会計や内部留保資金(貯金)などから補って賄っています。
※全国類似団体の平均は、103.07%



丹波市は、広い給水区域に多くの水道施設を抱えています。その中には老朽化した施設も多く、また近年、漏水件数の増加などもあり、機器の更新や緊急対応の業務が増えています。

職員数1人あたりの管路延長

丹波市：37km/人
全国類似団体の平均：24km/人



【1年間で使用する電力量】
約800万kwh
中山間地域である丹波市は、高低差のある集落が多いため加圧ポンプ場が多く、また水源の約9割が取水ポンプを使用する地下水であることから、多くの電力が必要となります。

一般家庭の場合は、1年間約3,000kwh

◇水道水1m³を蛇口まで届けるのにかかる電力量
丹波市：約1.0kwh/m³、
全国類似団体の平均：約0.4kwh/m³



借入れたお金に対して支払う利息です。借り入れたお金のH30年度末の残高は、約105億円あります。

水道管凍結にご用心!

気温が下がると水道管の中の水が凍り、水道管が破裂する恐れがあります。

①保温材を巻く
②ビニールテープ等で保温材を固定する。

発泡スチロール等で保温する。

一般向け出前講座、絶賛受付中!

水道部職員が皆さまの地域に出向き水道料金や水道のしくみ等について分かりやすく説明いたします。地域の集まり(趣味の会や健康体操など)にもお伺いしますので、お気軽にお申込みください。

▼お問い合わせはコチラ▼
0795-72-0605
(企画調整係)

水道子ども新聞コンクール 実施しました。

最優秀作品
小川小学校
岸本彩希さん

水道 TOPICS

楽しく水道について知っていただくために各種イベントにPRブースなどを出展しています。



- ・ききみずカフェ
- ・水道パイプわなげ
- ・ご当地ポトルウォーター展示
- ・丹(まごころ)の水配布



- ・金属探知機操作体験
- ・給水バック作り体験



- ・わたしの水道BOOK作り
- ・水道パイプわなげ
- ・ご当地ポトルウォーター展示
- ・ポスター・新聞コンクール入賞作品表彰
- ・丹(まごころ)の水配布



- ・応急給水体験
- ・給水写真撮影
- ・丹(まごころ)の水配布



市内小学4年生を対象とした出前講座を21校で実施しました。(12月20日現在)

小学4年生の社会の授業の一環として、水道部職員が講師となり水道出前講座および施設見学会を行っています。
この出前講座で水や水道について学んだこと、感じたことを新聞にまとめて表現することにより、水に関する豊かな感性と知識を育むことともに、水道水をより身近なものに感じてもらうことを目的として作品を募集したところ、75点の応募がありました。

